

平成23年度 地域包括支援センター目標・事業計画

目的

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

目標（重点項目）

- (1) 介護予防に取り組み、要介護認定率を18%に抑える。
(飯山市の重点プロジェクトの介護予防に取り組み、高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援する。要介護認定率をH24年度18%に抑える。介護予防しない場合の推計は20%)
- (2) 二次予防対象者の介護予防教室参加率を360人(5%)に増やす。
(H22年度：3.1% 223人)
- (3) 不要不急な要介護認定の抑制を図る。
- (4) 家族が安心して介護ができるように支援をする。

事業計画

- (1) 介護予防ケアマネジメント事業
介護予防事業（二次予防事業対象者）や予防給付（要支援1,2）対象者の相談や予防プラン作成、サービス担当者会議や評価を適切に実施する。要支援認定者のうち、サービス未利用者の状況把握を行い、不要不急な要介護認定の抑制を行い、必要に応じ予防教室への参加を勧める。
- (2) 総合相談・支援事業
高齢者やその家族の相談を丁寧に聴き、必要なサービスが適切に利用できるようすみやかに対応をする。
- (3) 権利擁護事業
高齢者に対する虐待の防止や早期発見、虐待者等への支援を行う。権利擁護に関する講演会等を開催し市民や介護支援専門員等の理解を深める。
成年後見制度市長申し立て、利用支援の取り組みを周知・啓発する。
キャラバン・メイト連絡会の活動を支援する。
- (4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業
介護支援専門員等の支援を行う。

介護支援専門員等連絡会の開催・・・月2回
介護支援専門員等学習会・・・およそ月1回
支援困難事例等への支援・・・随時

(5) 二次予防事業対象者の把握事業

介護保険の認定を受けていない、65歳以上全員に基本チェックリストを配布し、該当者を把握し介護予防教室の参加を勧める。

(6) 虚弱高齢者及び介護者の支援

高齢者見守りシステムの拡充・・・220世帯

配食サービス

家族介護者支援・・・家族介護者教室の開催(年4回)

(7) 介護予防の取り組み

集落サロンの開催。

認知症予防等、各種介護予防の講演会を開催。

i ネット「健康チャンネル」の企画・編集・放映。

平成23年度 地域包括支援センター 介護サービス事業特別会計 予算書

歳入

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較	説 明
サービス収入	5,948,000	6,112,000	164,000	介護予防給付費(国保連合会より)
繰越金	1,000	1,000	0	前年度繰越金
計	5,949,000	6,113,000	164,000	

歳出

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度当初予算額	比 較	説 明
報酬	114,000	228,000	114,000	運営協議会委員報酬
賃金	1,042,000	1,042,000	0	臨時職員賃金
旅費	37,000	47,000	10,000	協議会委員、職員研修旅費
需用費	278,000	135,000	143,000	事務用消耗品、公用車燃料、公用車修繕
委託料	1,748,000	1,748,000	0	介護予防支援委託料(委託事業所へ支払い)、 「地域包括支援システム」委託料
負担金	40,000	50,000	10,000	職員研修会参加負担金
繰出金	2,500,000	2,500,000	0	人件費繰出金
予備費	71,000	71,000	0	
計	5,830,000	5,821,000	9,000	